

○「富山で働こう」キャンペーンについて

【概要】

- 昨年11月より、首都圏を中心に県外で働く若者を主な対象として、富山で働き暮らすことの魅力を動画などで発信するキャンペーンを展開。**「富山で働く価値」を高めることを具現化した先行的取組み。**

【実施状況・実績】

1. キャンペーン動画による情報発信

首都圏の20代後半～40代の転職に関心のある層をメインターゲットとして、富山で働く価値を凝縮した**「コンセプトムービー」**、県内企業に転職・移住した方々の声等を紹介する**「理解促進ムービー」**をYouTube、SNSなどの各種媒体で発信し、**約100万回再生（R8.2.19時点）**



2. ポスター・チラシによる情報発信

県内外で実施する、本県への転職・移住関連イベントや大学等での掲出・配布
県内企業、市町村、自衛隊等の関係機関、県外進学した大学生の**実家等へ送付**



3. PR広告の展開・イベントの実施

新宿駅構内に大型壁面広告を掲示、「応援給水スポット」を設け、首都圏で働く社会人に対し、**県内企業(約50社)で働く若者等の直筆メッセージを添えた富山の水約2,000本を配布するPRイベントを実施。**（R8.1.14）



<PRイベントの実施成果>

○ フェイスtoフェイスでのPR

受け取られた方から、「実際に富山で働くにはどうしたら良いか教えてほしい。」、「富山の大学に通う子どもに伝える」など**前向きな反応**があった。

○ 県内外への発信と予算投入を上回る事業効果

イベントの実施は、県内外のメディアに取り上げられ、**大きな発信効果**があった。

- ・各メディア・広告媒体での掲載件数 **70件**

- ・広告換算価値（広告費） **約35,000千円**

例)・「富山の水」でPR、東京・新宿駅に「応援給水スポット」設置 富山で働き暮らす魅力を首都圏で発信（富山テレビ）
・「富山で働こう」キャンペーン首都圏PRイベントの実施について（共同通信PRワイヤー | 福井新聞ONLINE）

【今後の展開について】（R⑦2月補正「富山で働こう」拡散展開事業 500万円）

- 動画やポスター等を活用し、**富山での就職・転職を促す情報発信を引き続き行う**とともに、**県内企業の魅力発信向上セミナーを実施**
- 芽生えた富山への関心を実際の行動へつなげていただくため、「**富山くらし・しごと支援センター**」での**マッチング機能の強化や、企業と転職希望者との交流機会を創出するイベントを開催**するなど、**富山で働くという選択の実現を力強く後押し**